



平成24年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月6日

上場会社名 株式会社アイケイコーポレーション
 コード番号 3377 URL <http://www.ikco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 石川秋彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート部門・
 コミュニケート部門管掌

(氏名) 山縣 俊

TEL 03-6803-8855

四半期報告書提出予定日 平成24年4月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第1四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第1四半期	4,706	△10.8	△167	—	△123	—	△91	—
23年11月期第1四半期	5,275	—	15	—	54	—	55	—

(注) 包括利益 24年11月期第1四半期 △91百万円 (—%) 23年11月期第1四半期 52百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年11月期第1四半期	△664.68	—
23年11月期第1四半期	396.79	—

23年11月期第1四半期は直前年度の決算期変更により、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年11月期第1四半期	5,805	4,210	72.4
23年11月期	6,371	4,384	68.7

(参考) 自己資本 24年11月期第1四半期 4,204百万円 23年11月期 4,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年11月期	—	600.00	—	600.00	1,200.00
24年11月期	—	—	—	—	—
24年11月期(予想)	—	600.00	—	600.00	1,200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,467	△2.2	359	△29.8	395	△29.0	197	△34.8	1,433.37
通期	24,050	△0.0	885	10.3	934	8.3	487	10.3	3,534.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年11月期1Q	152,856 株	23年11月期	152,856 株
② 期末自己株式数	24年11月期1Q	15,000 株	23年11月期	15,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年11月期1Q	137,856 株	23年11月期1Q	139,234 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による停滞から持ち直しつつあるものの、欧州財政不安による世界経済の不安定要素の発生や長引く円高やデフレによる影響等、懸念すべき問題も多く依然として景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社グループが属するオートバイ業界におきましては、国内におけるオートバイ保有台数は1,247万台（平成22年3月末現在、出所：一般社団法人日本自動車工業会）といわれており全体として微減する傾向にあります。しかし、比較的市場価値の高い原付二種以上のオートバイの保有台数は僅かながら増加しております。また、当社グループの主たる販売先（出品先）である中古オートバイオークション市場においては相場が前年同期を若干下回って推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは、「バイク王」をコアブランドとする中古オートバイ買取事業において、広告宣伝活動における費用対効果を優先し、一部の広告宣伝費を第2四半期以降に投下するように振り替えました。そのため、前年同期と比べお申し込み件数が減少いたしました。また、出張買取成約率（※）等が前年同期を若干下回ったこともあり、販売台数が減少いたしました。

一方で、上記のオークション相場の動向があったものの、平均売上単価（一台当たりの売上高）ならびに平均粗利額（一台当たりの粗利額）は前年同期と同水準となりました。

その結果、売上高4,706,295千円（前年同期比10.8%減）、営業損失167,166千円（前年同期は15,806千円の営業利益）、経常損失123,357千円（前年同期は54,946千円の経常利益）、四半期純損失91,630千円（前年同期は55,247千円の四半期純利益）となりました。

※出張買取成約率：出張査定においてオートバイの査定金額をオートバイユーザーに提示した際に取引成約に至る割合。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<中古オートバイ買取事業>

中古オートバイ買取事業に関しては、上記のとおり、販売台数が前年同期に比べ減少し、平均売上単価ならびに平均粗利額は前年同期と同水準となりました。また、店舗数につきましては、店舗当たりの効率性を勘案し、採算性の低い店舗等を3店舗閉鎖しております。

以上の結果、直営店舗数は97店舗、セグメント間消去前の売上高は4,196,587千円（前年同期比11.6%減）、経常損失は66,556千円（前年同期は73,013千円の経常利益）となりました。

<オートバイ小売事業>

オートバイ小売事業に関しては、「バイク王ダイレクトSHOP」を中心に、積極的な販売活動、小売販売店のブランディング強化を実施するとともに、将来的な店舗展開を視野に入れた店舗パッケージの検証を目的に、小売販売店を1店舗新規出店しております。また、パーツ販売店を1店舗閉鎖いたしました。

以上の結果、直営店舗数は9店舗、セグメント間消去前の売上高は843,163千円（前年同期比11.4%増）、経常損失は51,357千円（前年同期は2,152千円の経常損失）となりました。

<オートバイ駐車場事業>

子会社「株式会社パーク王」にて展開するオートバイ駐車場事業において、引き続き採算性を重視した事業地開発を実施するとともに不採算事業地の閉鎖を進めることで、事業地開発と損益のバランスのとれた事業展開に努めてまいりました。その結果、40車室を新規に開設するとともに、67車室を閉鎖しており、車室数は1,988車室となりました。

以上の結果、セグメント間消去前の売上高は167,778千円（前年同期比15.8%増）、経常損失は5,443千円（前年同期は15,914千円の経常損失）となりました。

なお、信用力の強化、収益性の向上等を推し進める目的で、「株式会社パーク王」を平成24年3月1日に吸収合併しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて613,218千円減少し、3,974,471千円となりました。これは主に、商品の増加76,270千円があったものの、現金及び預金の減少780,763千円があったためであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて47,170千円増加し、1,831,211千円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて385,842千円減少し、1,278,972千円となりました。これは主に、その他(未払金)の減少105,587千円および未払法人税等の減少165,235千円があったためであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6,915千円減少し、315,880千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて173,289千円減少し、4,210,829千円となりました。これは主に、当第1四半期連結累計期間における四半期純損失91,630千円および配当金の支出82,713千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年1月12日に公表いたしました決算短信に記載の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,925,073	2,144,309
売掛金	287,994	302,183
商品	997,008	1,073,278
貯蔵品	23,019	23,981
その他	357,351	432,720
貸倒引当金	△2,757	△2,002
流動資産合計	4,587,689	3,974,471
固定資産		
有形固定資産	784,456	849,189
無形固定資産	149,590	142,086
投資その他の資産	849,994	839,935
固定資産合計	1,784,041	1,831,211
資産合計	6,371,731	5,805,683
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,996	88,593
短期借入金	238,000	238,000
未払法人税等	175,780	10,545
引当金	20,521	32,512
資産除去債務	17,968	13,067
その他	1,136,549	896,254
流動負債合計	1,664,815	1,278,972
固定負債		
資産除去債務	182,132	187,609
その他	140,663	128,271
固定負債合計	322,796	315,880
負債合計	1,987,611	1,594,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,650	585,650
資本剰余金	605,272	605,272
利益剰余金	3,583,882	3,409,538
自己株式	△395,810	△395,810
株主資本合計	4,378,995	4,204,651
新株予約権	5,124	6,178
純資産合計	4,384,119	4,210,829
負債純資産合計	6,371,731	5,805,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)
売上高	5,275,541	4,706,295
売上原価	2,464,130	2,227,285
売上総利益	2,811,411	2,479,009
販売費及び一般管理費	2,795,604	2,646,176
営業利益又は営業損失(△)	15,806	△167,166
営業外収益		
受取利息	726	513
助成金収入	29,206	30,165
その他	15,739	25,893
営業外収益合計	45,671	56,572
営業外費用		
支払利息	2,859	2,985
持分法による投資損失	1,401	9,056
支払手数料	1,866	—
その他	404	720
営業外費用合計	6,531	12,763
経常利益又は経常損失(△)	54,946	△123,357
特別利益		
固定資産売却益	18	3
貸倒引当金戻入額	782	—
特別利益合計	800	3
特別損失		
固定資産売却損	158	105
固定資産除却損	2,061	2,219
特別損失合計	2,220	2,324
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	53,527	△125,679
法人税、住民税及び事業税	6,096	5,569
法人税等調整額	△7,817	△39,618
法人税等合計	△1,720	△34,048
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	55,247	△91,630
四半期純利益又は四半期純損失(△)	55,247	△91,630

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	55,247	△91,630
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,006	—
その他の包括利益合計	△3,006	—
四半期包括利益	52,240	△91,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,240	△91,630
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高又は利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	中古オート バイ買取事業	オートバイ 小売事業	オートバイ 駐車場事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	4,380,243	750,572	144,726	5,275,541	—	5,275,541
セグメント間の内部売上 高又は振替高	365,838	6,490	178	372,507	△372,507	—
計	4,746,081	757,062	144,904	5,648,048	△372,507	5,275,541
セグメント利益又は損失 (△)	73,013	△2,152	△15,914	54,946	—	54,946

(注) 報告セグメントのセグメント利益又は損失 (△) の合計金額は四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年12月1日 至 平成24年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高又は利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	中古オート バイ買取事業	オートバイ 小売事業	オートバイ 駐車場事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	3,702,430	836,264	167,600	4,706,295	—	4,706,295
セグメント間の内部売上 高又は振替高	494,156	6,899	178	501,234	△501,234	—
計	4,196,587	843,163	167,778	5,207,529	△501,234	4,706,295
セグメント損失 (△)	△66,556	△51,357	△5,443	△123,357	—	△123,357

(注) 報告セグメントのセグメント損失 (△) の合計金額は四半期連結損益計算書の経常損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)
中古オートバイ買取事業(千円)	4,380,243	3,702,430
オートバイ小売事業(千円)	750,572	836,264
オートバイ駐車場事業(千円)	144,726	167,600
合計(千円)	5,275,541	4,706,295

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 当第1四半期連結累計期間の主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年2月29日)		関連するセグメント名
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)	
(株)ビーディーエス	2,558,467	48.5	2,142,062	45.5	中古オートバイ買取事業 オートバイ小売事業
(株)ジャパンバイク オークション	856,183	16.2	847,132	18.0	中古オートバイ買取事業 オートバイ小売事業

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。